

すずらん

第36号
2020.5

西城市民病院だより

庄原市立西城市民病院
広島県庄原市西城町中野1339番地
TEL:0824-82-2611代
FAX:0824-82-2012

『発熱外来』を 設置しました!

当院では、3月9日(月)から「発熱外来」を設置し、コロナウイルスを院内に入れない取り組みを実施してきました。発熱外来は、病院正面駐車場に仮設テントを組み、医師が診察できる体制を整えています。

正面玄関前に病院職員が立ち(平日の7時30分から17時まで)、来院者の発熱やせき、息苦しさの有無を把握します。4月14日(火)からは来院者全員への検温を行っています。発熱や症状のある方が来院された場合には、病院には入ってもらわず、発熱外来へ案内し、医師・



看護師が対応します。

夜間や土日休日は、宿日直者が対応します。患者さまが来られたら、夜間受付のインターホンで対応し、テントに隣接した救急車の中で診察します。

地域の皆さまの命を守るために、院内感染を防ぐことが重要となります。



玄関での体調確認



すべての来院者に検温



発熱外来のシミュレーション



★内科医師の木村先生を迎えました!

4月から、常勤内科医師の木村直人(きむら なおと)先生をお迎えしました。木村先生は、総合診療内科が専門で地域医療を目指す医師です。月・水・金の外来診療を担当し、訪問診療や移動診療車で地域にも出かけています。

先生は、「4月から西城市民病院で内科を担当しております木村です。新型コロナウイルス感染症で大変な時期を過ごされているかと思いますが、地域の皆さまが安心して暮らせるようお手伝いのできたらと思っております。生活でお困りのことがあれば病気に限らず気軽にご相談ください。」とやさしく微笑み話されました。



基本理念

市民の皆さまが安心して暮らせ心の支えとなる病院に

～過疎地域における将来にわたって安定した医療の提供と市民の健康を守り安心して医療が受けられる体制整備に向けて～

基本方針

1. 患者さま第一の、満足いく医療を提供します。
2. 保健・医療・福祉と連携し、地域で安心して暮らせるよう支援します。
3. 救急医療を充実させ、安全で質の高い医療を提供します。
4. 患者さまのプライバシーを尊重し、わけへだてのない医療を提供します。
5. 常に自己研鑽に努め、明るく働きがいのある職場環境づくりをめざします。



西城市民病院 医師紹介



整形外科部長

伊藤 みりえ

整形外科全般を診察しています。



内科医師

木村 直人

内科疾患全般を診察しています。



内科医長

吉光 成児

内科疾患全般を診察しています。



医局長 内科医師

田中 惣之輔

内科疾患全般を診察しています。



副院長 外科医師

武田 晋平

外科疾患全般を診察しています。



病院事業管理者 院長 内科医師

郷力 和明

内科疾患全般を診察しています。



婦人科医師(非常勤)

村尾 文規

毎月第2・第4木曜日の午後
に診察しています。



整形外科医師(非常勤)

小山 晋一

毎月第1水曜日に診察
しています。



内科医師(非常勤)

満永 幹雄

毎月第1・第3・第5水曜
日に診察しています。



内科医師(非常勤)

高尾 俊

毎月隔週の火曜日に診察
しています。



内科医師(非常勤)

馬場 隆太

毎月隔週の火曜日に診察
しています。



歯科部長

小武家 誠司

歯科全般を診察して
います。



歯科医師(非常勤)

中西 惇

毎週木曜日に診察して
います。



歯科医師(非常勤)

武田 克浩

毎週水曜日に診察して
います。



脳神経外科医師(非常勤)

加納 由香利

毎月隔週の火曜日に診察
しています。



脳神経外科医師(非常勤)

沖 修一

毎月隔週の火曜日に診察
しています。



精神科医師(非常勤)

淀川 良夫

毎月1回、午後に“もの忘れ
外来”で診察しています。

『対策本部』を設置しました!

当院では、1月末から院内感染対策委員会(田中医局長が委員長)で新型コロナウイルスへの対応について協議を重ね、マスクの着用、手洗いや消毒、面会禁止、発熱外来設置などの感染防止対策を進めてきました。4月13日(月)に、庄原市立西城市民病院新型コロナウイルス感染症対策本部(郷力院長が本部長)を設置し、感染防止の強化を掲げました。健診業務の延期、2時間ごとの換気や待合室の配置変え、受付ではマスクと手袋をし透明ビニールカーテン越しでの接客となりました。また、全職

員の出退勤前後の検温、職員への不要不急の外出禁止や職員家族の県外からの帰省を自粛など媒介者にならない取りくみを強化しました。

面会禁止



2時間ごとの換気



待合ロビーの消毒



玄関車いすの消毒



いすの配置変えと座る位置



ビニールカーテン越しの接客





新職員紹介

新しい力が加わりました!



3階病棟 看護師
おくた あきら
奥田 晶

4月から看護部に就職しました奥田晶と申します。庄原市口和町の出身です。まだまだ分からないことも多いですが、「安心できる看護師」を目指し頑張っていきたいです。生まれ育った庄原を若い力で盛り上げたいと思っていますので、やさしく見守ってください。末永くよろしくお祈りします。



西城市介護支援事業所
介護支援専門員(ケアマネジャー)
やまぐち よこ
山脇 佳代

居宅介護支援事業所で勤務させていただき山脇です。現在は通所リハやデイサービスで優しい利用者さまへ関わらせていただきながら、学ぶことの多い日々です。自分の故郷である西城で、地域の皆さまの心に寄り添いながら支援のできるケアマネジャーになれるよう頑張っていますので、よろしくお願いいたします。



歯科 歯科助手
いしかわ ひろえ
石川 裕恵

4月から西城市民病院の歯科助手として勤務しています。西城に来て11年になりますが、これまで庄原の方へ勤めていたせいか、なかなか地域の方々と触れ合える機会が少なく、子どもの学校、少年野球、地区行事等でしか接点がなかったように思います。これからは、以前の診療窓口業務の経験を活かしながら、西城市民病院職員の一員として、患者さまお一人お一人へ気持ちのこもったサービスが提供できるよう頑張っていきたいです。



薬局 薬剤師
まつの えみ
松野 恵美

薬局で勤務することになりました松野です。生まれ育ったこの西城町で地域の皆さまのために働けることを誇りに思っています。調剤だけが薬剤師の仕事ではありません。スタッフの皆さまとしっかり連携を取り、患者さまにより良い医療を提供できるように頑張りたいと思います。好きな食べ物は好み焼きです。



3階病棟 看護師
やなぎはら みく
柳原 美祿

4月から病棟でお世話になっております看護師の柳原です。庄原市高野町出身です。西城市民病院の心あたかいスタッフの皆さまにサポートしていただきながら頑張っています。世間はコロナウイルスが大流行していますが、コロナに負けず、患者さまの看護をしっかりしていけるように笑顔で頑張ります。よろしくお願いいたします。



介護老人保健施設
「せせらぎ」 看護師
もりのぶ ひとみ
森信 仁美

4月から介護老人保健施設「せせらぎ」でお世話になっています。「せせらぎ」に入所されている利用者さまとご家族の方が、安心して過ごされるよう、日々の援助に努めていきたいです。よろしくお願いいたします。

外部からの人事異動



事務局 医療総務係
主任
はやし ちか
早瀬千恵香

4月から西城市民病院事務局に配属されました早瀬千恵香です。私は、市町村合併前の西城町役場に入庁し、合併の後は庄原、口和、比和地域で勤務し、15年ぶりに西城に帰ってまいりました。患者さまや住民の方々と直接接する部署ではありませんが、西城市民病院が多くの皆さまにご利用いただけるよう、病院職員の一員として、微力ながら頑張っていきたいです。よろしくお願いいたします。



通所サービスでの取り組み!



当院の通所サービス(通所リハビリ、デイサービス)では、送迎時自宅で体温測定をし、通所会場でも数回測定し、体調の変化がないか細心の注意をはらっています。体温が37.0℃以上ある時は、家族連絡をし、発熱外来で受診をしてもらう場合があります。利用者・職員とも手洗いと消毒をしっかりと行います。テーブルやイスを何回も消毒し、頻りに換気をします。利用者の方々には、なるべく間を開けて向き

合わないように座ってもらうなど、クラスター発生の防止に努めています。4月21日からは、県外から家族等の出入りがあった場合は、やむを得ずお休みいただいております。

利用者の方にご不便をお掛けしていますが、協力し合って何とか乗り越えたいです。

この他、せせらぎ(介護老人保健施設)や訪問系サービスも同様の配慮をしております。

しっかり手洗い

きちんと消毒

こまめに検温

離れて座ります



1階掲示板 作品紹介



1階廊下掲示板に、園児や児童、地域の方々の作品を展示しており、来院された方々に楽しんで観ていただいています。ご出展いただきありがとうございます。

掲示板のご利用をお待ちしております。

●申し込み・問い合わせ先/
西城市民病院 医療総務係
TEL 0824-82-2611



2月 西城小学校6年生の作品
「書写」



3月 小奴可こども園の作品
「かわいい園児たち」



4月 前田多寿子おし花教室作品展
「アンズハウスのおし花」



もう一つの対策

院内感染対策委員長

田中医局長から



新型コロナウイルス感染症対策へ奮闘する院内感染対策委員長の田中惣之輔医局長(内科医師)から興味深いお話を聞くことができました。

毎日が新型コロナウイルス感染症に関するニュースであふれ、先の見えない状況が続いています。このような状況では、ウイルス感染症だけでなく、今後のことなどに対し不安や恐怖を感じるのは当然です。この不安や恐怖について、日本赤十字社が「ウイルスの次にやってくるもの」と題した3分ほどの動画を公開していますので、ぜひご覧ください。

一般的に私たちは日常生活において、不安や恐怖に振り回されてしんどくなることは珍しくありません。最近マインドフルネス(「今、この瞬間の体験に意図的に意識を向け、評価をせず、とらわれのない状態で、ただ観ること」マインドフルネス学会HPより)という心の筋トレ、リハビリのようなものが注目を集めているのも、それを反映しているからだと思われます。マインドフルネス

の代表的な呼吸法を簡単にご紹介します。自然な呼吸をし、空気のながれやお腹の動きに意識を向けます。そうするといろいろな考えや感情が頭に浮かんできます。それに気づいてまた自分の呼吸に意識をむけます。時間は数分から数十分、できる範囲でよいです。



長期化が予想される新型コロナウイルス感染症ですが、マスク、手洗いと3密を避ける感染対策のほかに、不安や恐怖への対策も取っておく必要があると思います。

誤記のおわび

すずらん35号の新規職員紹介で、難波 諭 作業療法士を「なんば ゆずる」としておりましたが、正しくは、「なんば さとし」です。訂正してお詫びいたします。

編集後記

今年もいつも通りに春が来て、桜、菜の花、チューリップ、バラなど華やかに咲き誇っていますが、世間はコロナウイルスで大混乱です。

市民の方々は今、自宅に閉じこもりがちになり、心身共に機能低下をきたす状態を強いられています。今こそ、庄原市の奨めるシルバーリハビリ体操の出番です。エコノミークラス症候群予防の体操も含まれていますので、お家での実施をおすすめします。

感染予防に心がけ、元気な地域を取り戻しましょう。当院も精一杯お手伝いをします。

次回のすずらん発行は、令和2年8月を予定しています。ご意見等、お寄せください。

【西城市民病院広報委員会】

休日・時間外を問わず、
**救急については
24時間対応
しています。**